

「椿姫」参考資料のご案内

新国立劇場でのご観劇前には作品に対する理解の一助として、
また、観劇後の感動をさらに深めるために、
5階情報センター閲覧室にてご覧いただける参考資料を紹介します。
ぜひお気軽にお立ち寄りください。

過去の公演プログラム

2002/2003 SEASON **椿姫** (2002.9)

2004/2005 SEASON **椿姫** (2004.11)

参考図書

<作品関連>

ヴェルディ 椿姫 (名作オペラボックス)

アッティラ・チャンパイ ディートマル・ホラント=編/音楽之友社 1987年発行

リブレットの対訳から、椿姫のモデルとなった女性に関する評論、デュマの原作と戯曲の主人公との比較、オペラ「椿姫」がもたらした影響の歴史、「椿姫」のディスコグラフィまで幅広く網羅した資料集。

ヴェルディ 椿姫 (オペラ対訳ライブラリー) 坂本鉄男=訳/音楽之友社 2004年発行

台本テキストを数行単位で原語と日本語訳交互に記載しているので、CDやDVDを鑑賞しながら原文と訳文を同時に追うことができる。イタリア語の文法解説つき。

対訳 La Traviata 椿姫=人生に躓いた女

河原廣之=翻訳・注釈・編集/オペラ読本出版 2003年発行

著者はスカラ座やフィレンツェ歌劇場日本公演の主任通訳を務め、二期会、オーチャードホールなど全国の主要歌劇場でイタリア語ディクシオンの指導、演出にかかわる傍ら、40冊を超えるオペラ対訳書を出版している。

椿姫 アレクサンドル・デュマ・フィス/朝比奈弘治=訳/新書館 1998年発行

1847年、パリのアパートマンの一室でひとりの女性が23歳の短い生涯を閉じた。椿の花をこよなく愛した女性だった。かつての恋人の死を知ったデュマ・フィスは一気に物語を書き上げる。小説『椿姫』は出版と同時にたいへんな人気を呼び、戯曲に、オペラに、一世を風靡した。今も生き続ける愛の神話の新訳。

まんがオペラ・シリーズ5 ヴェルディ 椿姫 帆苅雅宏=絵/音楽之友社 1984年発行

まんが。大判で楽しい。

アブローズ「トラヴィアータ」愛のオペラ 新書館 1985年発行

「椿姫」特集。

ヴェルディのオペラ 全作品の魅力を探る 永竹由幸=著/音楽之友社 2002年発行

ヴェルディの個々のオペラについて、作曲の経緯、原作と歴史的背景から音楽分析まで行っているユニークな解説書。

わたしのヴェルディ 16人のアーティストが語る12の傑作オペラ

レオネット・ベンティヴォリオ=編著/白崎容子=訳/音楽之友社 2001年発行

『椿姫』については演出家リリアーナ・カヴァーニと指揮者ズーピン・メータが語っている。

<作曲家関連>

評伝 ヴェルディ(第I部、第II部) ジュゼッペ・タロツツィ/小畑恒夫=訳/草思社 1992年発行

第I部第9章に『椿姫』作曲にかかる経緯の記述あり。

黄金の翼=ジュゼッペ・ヴェルディ 加藤浩子=著/東京書籍 2002年発行

第十六章に『椿姫』作曲にかかる経緯の記述あり。

かくも罪深きオペラ スキャンダラスな名作たち 中野京子=著/洋泉社 1999年発行

『椿姫』の誕生には、ヴェルディの二度目の妻ストレッポーニと、最初の妻の父のバレツツイの存在があった。他にも『カルメン』『フィガロの結婚』『蝶々夫人』をはじめ全8オペラの〈裏〉物語を綴る。

ヴェルディ 書簡による自伝

アルド・オーベルドルフェル=編著/マルチェロ・コナーティ=校閲/松本保子=訳/カワイ出版 2001年発行

ヴェルディへの旅 写真とエッセイでたどる巨匠の生涯

木之下晃・永竹由幸=著/実業之日本社 2006年発行

ヴェルディとワーグナー 音楽とドラマのかなたへ 荒井秀直=著/東京書籍 1994年発行

ヴェルディ(作曲家◎人と作品シリーズ) 小畑恒夫=著/音楽之友社 2004年発行

ヴェルディ(＜大作曲家＞シリーズ) ハンス・キューナー=著/岩下久美子=訳/音楽之友社 1994年発行

Maestro Verdi 出版:L'Avant-Scène OPÉRA 仏語 2001年発行

古今のオペラを1作ずつ取り上げて解説するシリーズ刊行物。創刊25周年記念第200号としてヴェルディを特集。

Sorgete! Ombre serene! -L'Aspetto visivo dello spettacolo verdiano

出版:Instituto Nazionale di Studi Verdiani 伊語 1996年発行

パルマで開催された展覧会の図録。ヴェルディのオペラ「ドン・カルロ」「運命の力」「リゴレット」「アイーダ」「オテロ」「ファルスタッフ」「トロヴァトーレ」などの装置デザイン画、舞台写真等を収録。表題は「ファルスタッフ」第三部第二場のナンネッタのせりふ「現れよ！ 晴れやかな妖精たち！」から取っている。

<その他>

椿姫とは誰か オペラでたどる高級娼婦の文化史 永竹由幸=著/丸善ブックス 2001年発行

『椿姫』をはじめ数々のオペラや絵画などに登場する女性たちの素性を追いながら、高級娼婦といわれた女性たちの歴史をたどった異色の本。

『椿姫』についてはこの他にも関連書籍、他劇場の公演プログラム等多数ございます。

詳しくはお問合せください。

公演記録映像

椿姫 (2002.9.5) 【字幕入り】 ヴィオレッタ:アンドレア・ロスト アルフレード:マッシモ・ジョルダーノ

椿姫 (2002.9.7) 【字幕なし】 ヴィオレッタ:インヴァ・ムーラ アルフレード:ヴァルター・ボリン

椿姫 (2004.11.25) 【字幕入り】 ヴィオレッタ:マリーナ・ヴィスクヴォルキナ アルフレード:佐野成宏

DVD

椿姫 (02 ジュゼッペ・ヴェルディ劇場) ヴィオレッタ:ステファニア・ボンファデッリ アルフレード:スコット・パイパー

今をときめく美貌のソプラノ、ボンファデッリがヴィオレッタを演じる。ヴェルディの生地ブッセートの小さな劇場での上演だが、ドミンゴ指揮、ゼツフィレツリ演出という超豪華なプロダクション。メイキング、インタビューなど特典映像つき。

椿姫 (94 コヴェント・ガーデン・ロイヤル・オペラ)

ヴィオレッタ:アンジュラ・ゲオルグー アルフレード:フランク・ロパード